

リサイ
クル

地域での自立発展に向けた
和紙循環プロジェクト

会社名

寿精版印刷株式会社

本社・大阪の拠点

大阪市

会社
紹介

1986年、伝統工芸品である「越前和紙」に量産化技術要素を加味し、量産可能なちぎり和紙ラベルを開発。それ以来、ラベルの形で和紙の魅力を世界に発信し続けている。持続可能な和紙伝統技術に現代技術を掛け合わせ、循環型社会形成に向けて挑戦中。

技術
詳細

和紙需要そのものの減少に伴う、原料栽培農家減少、産業全体が衰退しつつあるのに対し、当社は、和紙産業の持続可能な発展に向け、「地域で資源を循環させ、地域で経済を回す」取組みを推進中。

材料調達

↓

材料開発

↓

和紙開発

↓

ラベル/製品化

期待する技術の活用方法・連携先

お客様工程で発生する未活用材料の資源化

ブランド価値デザインサポート

<実績例>

大麦混抄和紙、米糠混抄和紙 等

問い合わせ先

大阪府商工労働部成長産業振興室
産業創造課グリーンビジネスG
〒559-0855
大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎25階
TEL：06-6210-9484
メールアドレス：green@gbox.pref.osaka.lg.jp